

傍聴要領

(観光目的税制度の導入施行に関する検討委員会)

1 傍聴する場合の手続

会議の傍聴を希望する方は、会議の開催予定時刻までに、会議会場受付で氏名及び住所又は所属機関名を記入し、事務局の指示に従って会議の会場に入室して下さい。

受付開始時刻は、会議開催予定時刻の1時間前からです。

会議の受付は、先着順で行い定員になり次第終了いたします。

今回の会議の傍聴定員は10名です。

2 会議の秩序の維持

傍聴者は、会議を傍聴するに当たっては、事務局の指示に従って下さい。

傍聴希望者が3の規定に違反したときは、注意し、なおこれに従わないときは、退場していただく場合があります。

傍聴希望者が3の規定に違反するおそれがあると認められる場合は、傍聴を許可しないことがあります。

3 会議を傍聴するに当たって守るべき事項

傍聴者は、会議を傍聴するに当たっては、次の事項を守って下さい。

会議開催中は、静粛に傍聴し、みだりに席を立たないこと。

拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。

騒ぎ立てる等、議事を妨害しないこと。

会議において、飲食又は喫煙をしないこと。

会場において、写真撮影、録画、録音等を行う場合には、文化観光スポーツ部長(委員長が選任されている場合にあっては、委員長)の許可を得ること。

その他会場の秩序を乱し、会議の支障となる行為をしないこと。